

2015年のAFS北神奈川支部は6人の留学生とともに ますます活動の輪を広げています

異文化体験というのは、海外に行く事ばかりではありません。私たち支部員の活動も、日々新しい発見の連続です。毎年やってくる留学生の誰一人として同じ考え方をする生徒はいません。しかしどの生徒も慣れない日本の生活に一生懸命取り組んで、自分を見つめなおして、成長していきます。そういう海外からやって来た高校生と交流を持つことは本当に楽しいものです。



2015年は春にニコル（アメリカ）、ブラウ（タイ）、パウエル（ノルウェー）が、秋にカディ（ドイツ）、カイとラケル（スペイン）が来ました。留学生は、それぞれ高校に通いながら、フジキャンプ、異地域交換、

小学校訪問など、さまざまな行事に参加します。加えて今年は、生田緑地の日本民家園を訪問し、北神奈川支部から派遣される留学内定生との交流を深めました。秋晴れの日、特別に解放された民家の囲炉裏を囲んでのお弁当は、日本人の私たちにも新鮮で楽しいひと時でした。61期の帰国生たちがリーダーになって企画が実現しました。



62期派遣生は？

北神奈川支部から、12名が世界各地に飛び立ちました。たびたびの支部行事に参加することで、情報交換だけでなく同期生同士励ましあい、新たな絆が生まれました。62期派遣生: H.A.、T.I.、R.U.、K.N.、T.N.、M.Y.（以上アメリカ）、Y.M.（ドイツ）、S.K.（イタリア）、A.T.（ハンガリー）、S.M.（パナマ）、W.M.（スウェーデン）、T.W.（スイス）



留学説明会

北神奈川支部では年に2回留学説明会を開催しています。2016年は3月27日（日）、7月24日（日）午前10時から12時、場所はユニコムプラザさがみはら（相模大野駅すぐ）の予定です。



帰国報告 ～大事なことはなんでもやってみること～ (61期アメリカ E.I.)

留学をぎりぎりまで悩んでいた私を奮い立たせてくれたのは、我が家にステイしていたオランダからの留学生レインでした。

アメリカの学校では、黄色いスクールバスや、ダイヤル式の鍵が付いたロッカーなど海外ドラマで見るようなスクールライフを体験しました。廊下ですれ違うとかならず「Hey, Ena!」と友達に声をかけられました。私が学校でたくさんの友達を作れた一番の理由は、新しいことに積極的に挑戦したからだと思います。テニス、バスケット、スキー、ラクロスなどの部活はスポーツを通して友達を作る大きな機会でしたし、写真部や演劇部にも関わって友達を増やしました。クラリネットを練習してマーチングバンドで演奏もしました。留学生活で最も大事なことはなんでもやってみることだと思います。何事もまずはYESと言うことです。辛いこともありましたが、今思えば全てがプラスでした。高校時代の留学は、一生モノの経験になると思います。





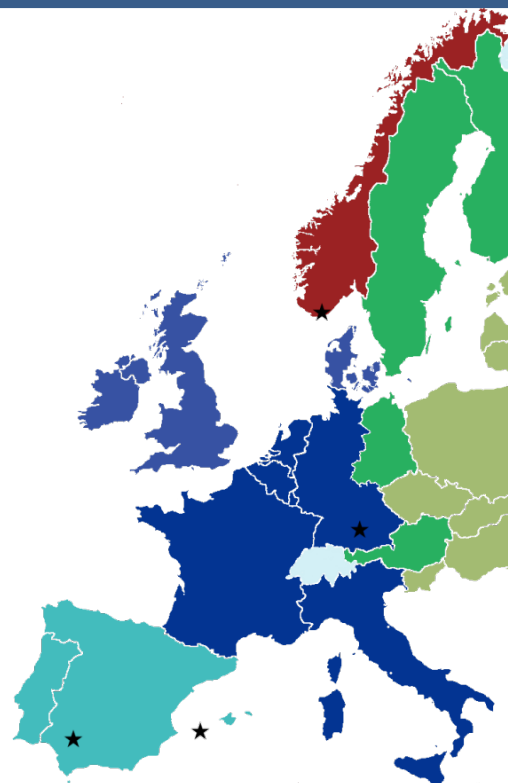
Suangchanok Wongpollakrit
タイから来たブラウです。

16歳です。神奈川県総合産業高校の1年生。弓道部では厳しい筋トレを経て、今は矢を射て、的に当たるようになるまで上達しています。音楽と美術が大好き。ピアノが得意です。学校では、ガラス細工、籐細工、陶芸などに挑戦中。来日前から日本語を勉強し、来日3か月で日本語検定 N4 を満点合格しました！可愛い笑顔がとても印象的です。



Kai Kroppen
スペインから来たカイです。

伊志田高校に通っています。ドイツ人の両親の元に生まれ5人兄弟の4番目です。生まれてからずっと地中海のイビサ島で育ちました。島での生活は自然に恵まれるんびりとしているそうで、電車はなく日本のラッシュには驚いたとのこと。日本のアニメに興味があり、特に「ワンピース」が大好きです。またジャグリングが得意で、上手にボールを操ることができます。「ぎゅうにゅう」という言葉を知ったときおもしろい言葉だと思ったそうですよ。



Katharina Krebs
ドイツから来たカティです。

出身はドイツのバイエルン州、16歳です。本国には5歳上の姉がいますが、松澤家では小学生の姉・弟のお姉さんです。大和西高校ではダンス部に所属しています。松澤家のお食事はおいしくて、今のところ苦手な食べ物はありません。ラーメンも好きですが、すすって食べるのが難しいと思っています。先日、妹と弟と一緒に、ドイツのお菓子、Apfelstrudel mit Vanillesosse を作りました。カスタードが入ったリンゴのシュトレーンに似たケーキで、大好評でした！おいしいケーキなのでぜひみなさんにも食べてもらいたいです。



ホストシスターとカティ

**素晴らしいホストファミリーとともに
異文化体験しています**



2015年のホストファミリー
Iさん、Uさん、Oさん、Oさん、Kさん、Tさん、
Nさん、Mさん、Mさん、Mさん



Nicole Garcia
アメリカから来たニコルです。

アメリカフロリダ州のマイアミから来ました。英語とスペイン語、日本語を話します。中野さんのお宅では「ニコちゃん」と呼ばれてすっかりファミリーの一員です。弥栄高校国際科に通っています。バレーボール部で半年間活動しました。読書とアニメが大好き。日本の食べ物ではお好み焼が好き。理数系が得意で、将来はバイオメディカルエンジニアを目指しています！



Pawel Szostak
ノルウェイから来た
パウエルです。

16歳です。相模原中等教育学校の4年生。文化祭では友達と組んだバンドで、ギターを担当。一度行った場所はすぐ覚え、都心の複雑な公共交通手段を自由に使いこなし、どこでも迷わず行けます。来日当初は、ほとんど見せなかった笑顔が、今では自然と出るようになってきました。本人曰く、日本風になっているとか。優しさもさりげなく見えるクールな男の子です（写真はホストブラザーと発表会でセッション）。

Iさんとパウエル

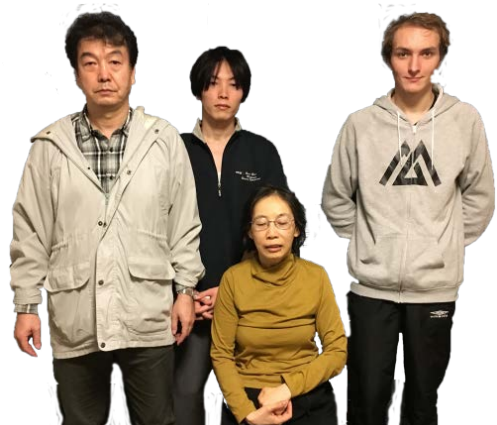
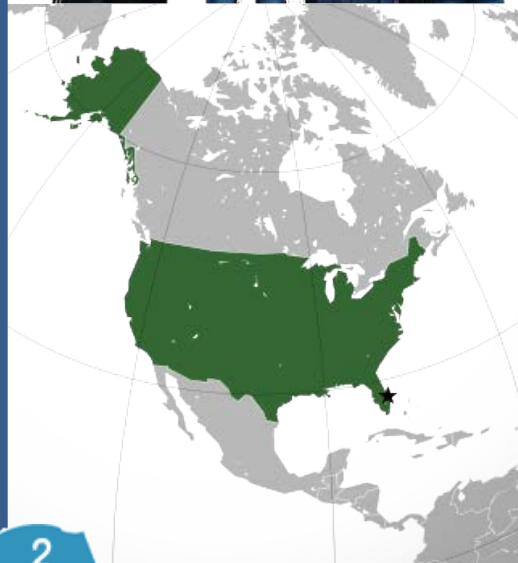


Raquel Limon Bermejo
スペインから来た
ラケルです。

スペイン南部の都市セビリアから来た16歳です。セビリアは闘牛やフラメンコの本場ですが、闘牛は好きではないとのこと。昨年も家族旅行で日本に来ており、今回で2回目滞日経験。ポケモンが大好きで、すでに首都圏のポケモンセンター巡りをしています。日本食も大好き。小柄なラケルからは想像し難いですが、ご飯も頻繁におかわりをするそうです。そして学校からの帰宅途中に時折買う、たい焼きのカスタード味がお気に入り。小野口家では幼いホストシスターのいいお姉さんで、一緒にお風呂に入るほどの仲良しです。ホストシスターの発する「だっこ！」という日本語が好きだそう。弥栄高校に通っています。



Mさんとラケル



異地域交換プログラム

11/15-23、茨城水戸支部に留学中のルディ（オーストラリア）とハウリン（アメリカ）が北神奈川支部にやって来ました。美術や演劇が好きで、小さい子供たちと過ごすのが楽しみと言っていたルディはI様のお宅で、絵を描くのが好きで、将来は英語の先生になりたいというハウリンはH様のお宅で、二人を受け入れてくれた森村学園では、それぞれのクラスで大歓迎して頂き、充実した交流ができました。

この期間、北神奈川の3人も水戸支部を訪問、新しい体験をしてきました。



日本に帰ってきました！

元留学生がそくそく里帰りしてくれています。一年間一緒に暮らして築きあげたあの親密なつながりは一生もの。ホストファミリーの体験は家族全員にとって、人生を豊かにしてくれる忘れられない思い出になります。

ドイツのサンドロ（2013.8～2014.7）のLPからの報告です。

旅行大好きのお母さんを連れて、念願の再来日を果たしました。体は一回り大きくなってたかな。サンドロも大した計画力・行動力ですが、お母さんも旅行大好きでタフ。富士山登山、京都大阪観光など盛り沢山の旅程の合間を縫って、ホストファミリーのFさん宅に宿泊して温かい歓迎を受けました。



ドイツのリリット（2012.8～2013.7）は本人から報告です！

ただいま～！ドイツから来たリリットです。二年ぶりに日本に戻ってきました。今、東京に住んでいてAFSの事務所でインターンシップをしています。今回も、頑張ります！よろしくお願いします。



ホストファミリーを募集しています

海外からの高校生を、家族の一員としてご家庭に迎え入れて頂けませんか？

堪能な語学力や立派なお宅はホストファミリーの条件ではありません。違う言葉や生活習慣に興味を持ち、お互いに理解しようとする歩み寄る、そんな体験を通して「公平で平和な世界をめざす」AFS精神に共感くださる気持ちが第一です。食事と布団は無償で提供をお願いします。医療費と学校関係費用はAFSが、お小遣いは本人が負担します。

イタリアのアレクシア（2013.8～2014.7）のホストファミリーT様よりお便り頂きました。

1年ぶりの再会もメールのやり取りをしていたためか日本語は上手で、ただ雰囲気は大人っぽくなっていました。大和西高校で友達と会ったり、江ノ島で海水浴したり。日本語のN先生とNHK見学。家族と箱根、中華街でアレと長女の誕生パーティー。お台場で友達に名前入り箸を買い、東京駅キャラクターストリートでドラえもんグッズを妹達に買うなど賑やかな日本滞在でした。



スウェーデンのチュア（2014.3～2015.2）のホストファミリーS様よりお便り頂きました。

10か月一緒に暮らしたTuaが夏休みを利用して戻ってきました。一週り成長した彼女と一緒に過ごせて、又いい思い出になりました。日本が大好きで将来を日本で！と考える彼女を家族としてこれからも応援し続けていきたいです。



支部会費・寄付のお願い

支部の活動は、支部会費と皆さまからのご寄付で支えられています。使途の内訳は留学生や派遣生との交流行事、会場費、留学生の学校用品や交通費などです。年会費は3,000円です。

また、留学生の活動を広げるための寄付もお願いします（この寄付は所得税の優遇措置の対象になります）。

振込先：ゆうちょ銀行 00140-2-448875

口座名義：公益財団法人 AFS 日本協会北神奈川支部
皆さまからの温かいご支援を賜りますようお願い致します。

お問い合わせ先：

公益財団法人 AFS 日本協会

TEL: 03-6206-1911 FAX: 03-3507-4300

URL: <http://www.afs.or.jp>

AFS 日本協会北神奈川支部

TEL: 070-1501-4584

E-mail: info-kitakanagawa@afs.or.jp